地方独立行政法人泉佐野市行政事務サービスセンター
令和7年度 第1回理事会 会議録

□日 時：令和7年6月11日（水）10：00 ～ 11：00

□場 所：法人事務所

□出席者：岡本 祐一 理事長（議長）、具志堅 政仁 副理事長、
坂口 佳央 理事、丹治 弘 理事、丹治 正美 理事（以上5名中5名出席）
《監査報告から》 西村 拓憲 監事、矢野 公大 監事

□次 第：

1. 議案審議
2. 監査報告
3. 報告案件
4. 事務連絡

◆1. 議案審議

【議案第1号】令和6年度（第3期事業年度）における業務実績評価報告書について

- ・窓口業務課長が議案を説明し、採決したところ、挙手全員により承認された。

（意見・質問等）

- ・丹治 正美 理事

職員体制について、落ち着いてきたと感じているが、市派遣職員の異動サイクルが短すぎるのでは。何か理由があるのか。

- ・理事長

特別な理由はなく、個別事情による異動であった。

- ・丹治 正美 理事

5年継続勤務で、一人ずつ3年間隔で交代するようなローテーションが取れば、安定した運営が見込める。市に働きかけをお願いします。

- ・坂口 佳央 理事

評価基準について、前年度と処理時間を比較するものとなっているが、再検討する時期ではないか。時間短縮も限界に近いと思われる。時間だけで判断されるものではないと思う。

また、職員数が増えてきて労働組合が設立されることも想定されるが、対応について検討しているのか。

- ・理事長

窓口利用者アンケート調査で満足度と処理時間には相関関係があること、市の年度目標に処理時間の短縮が示されていることから、引き続き、処理時間の把握はしていきたい。令和7年3月の理事会で今年度の事業計画には研修会への参加率や新たな満足度等の目標値も示しているので、ご理解をお願いします。

- ・総務管理課長

今のところ労働組合設立の動きはないと思っている。現在、職員の中から選挙で労働者

代表を選出してもらい、労働協定を結んでいる状況です。

【議案第2号】令和6年度（第3期事業年度）事業報告書について

- ・窓口業務課長が議案を説明し、採決したところ、挙手全員により承認された。
(意見・質問等)
- ・丹治 弘 理事
外国人への外国語対応の現状はどうなっているのか。
- ・窓口業務課長
外国人の技能実習生は世話役が日本語を話せるので問題はない。一般の外国人はスマホの翻訳機能等を使ってやり取りをしている。
- ・丹治 弘 理事
専門的な翻訳の場合、意思疎通に問題が出るのが懸念されるが、市に在席している通訳ができる者に協力は依頼できるのか。
- ・総務管理課長
法人が直接、自治振興課の国際交流員に依頼することはできないが、担当課から依頼すれば、対応してもらえるようになっている。
- ・丹治 弘 理事
個人のスマホに頼るのではなく、翻訳機等の用意が必要だと思うが。
- ・副理事長
翻訳機については、すでに用意して窓口に配置しています。

【議案第3号】令和6年度（第3期事業年度）決算報告書及び財務諸表等について

- ・総務管理課長が議案を説明し、採決したところ、挙手全員により承認された。
(意見・質問等)
- ・丹治 弘 理事
預金利息が昨年と比較して大きく増え、¥51,511-となっているが、その理由は。
- ・副理事長
市からの運営交付金が、令和5年度は四期に分けて入金されたのに対し、令和6年度は上期と下期に入金された。また、支払いを期限ぎりぎりまで遅らせたことが利息の増加に繋がったと思われる。

《暫時休憩》

◆2. 監査報告

監事2名を代表し、西村監事から、令和6年度（第2期事業年度）監査報告書に基づき、監査報告がなされた。

◆3. 報告案件

【報告第1号】刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係規定の改正に伴う法人関係規

定等の改正及び成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う職員就業規則の改定について

- ・ 総務管理課長が改正内容等を説明

(意見・質問等)

- ・ 西村 拓憲 監事

改正は良いことだと思う。

雇用契約書の締結時、成年被後見人の場合、後見人の署名捺印が必要となるので、注意してもらいたい。

3. 事務連絡

- ・ 副理事長から、以下の連絡があった。

- ① 事業報告書、決算報告書、財務諸表等について、監査報告書を添付し、泉佐野市長に提出することについて
- ② 今後の理事会及び監事監査の予定について
- ③ 税務課当初課税補助事務労働者派遣業務の業者選定委員会の予定について